提案タイトル

先端技術体験がもたらす地域振興と人材育成および公共交通不便地域の解消

内閣府 近未来技術等社会実装事業

提案者

事業分野

埼玉県川口市

移動革命の実現、SIP等の活用

背景・課題

目指す
将来像

- SKIPシティ(映像関連施設の集積地)と周辺地区において、川口市立高等学校(最先端のIT教育設備を整備)と連携し、自動運転バスの実証運行を行い、地域活性化と公共交通の利便性の向上を図り、「住み続けたいまち」の実現を目指す

解決すべき
課題

- SKIPシティ周辺地域活性化のための同地域への交通アクセスの改善

2020年度までの事業内容

○事業: 自動運転バスによる地域交通アクセスの改善

活用技術

事業概要

自動運転

- 自動運転バスのレベル3による、より社会実装に近い環境下での長期実証運転の実施、課題整理とその対応策の検討
 - 2018年度、試走区間の確定・必要な設備の設計
 - 2019年度、試走区間のデータ入力・信号設備等の設置工事・レベル3による実用走行の開始
 - 2020年度、検証事業の整理自動運転バスのレベル3による実証運転の実施、課題整理とその対応策の検討
- 高度理数教育等との連携

SKIPシティ概要図

自動運転バスルート

実験想定車両